

Dell E2016 モニター ユーザーガイド

モデル番号: E2016
規制モデル: E2016t





注意: 注意は、コンピューターのより良い使用を助けるための重要な情報を示します。



警告: 警告は、もし指示に従わない場合は、ハードウェアに対する損傷またはデータ損失が
起こりうることを示します。



危険: 危険は器物損壊、怪我、死亡に繋がる可能性を示します。

Copyright © 2015 Dell Inc. All rights reserved. 本製品は米国および国際的な著作権法および知的財産法で保護されています。

Dell™およびDellのロゴは、米国および/またはその他の地域におけるDell Inc.の商標です。ここに記載されているその他のマークおよび名称は、各社の商標である場合があります。

内容

お使いのモニターについて	5
パッケージの内容	5
機能	6
部品とコントロール	7
仕様	10
プラグアンドプレイ	16
LCDモニター品質とピクセルポリシー	16
モニターの設定	17
スタンドの取り付け	17
Vesaカバーを取り付ける	19
モニターの接続	19
まとめケーブル	20
Vesaカバーを取り外す	20
モニタースタンドの取り外し	21
壁取り付け(オプション)	22
モニターの操作	23
モニターの電源を入れる	23
フロントパネルコントロールの使用	23
オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用	25
傾斜を使用する	37

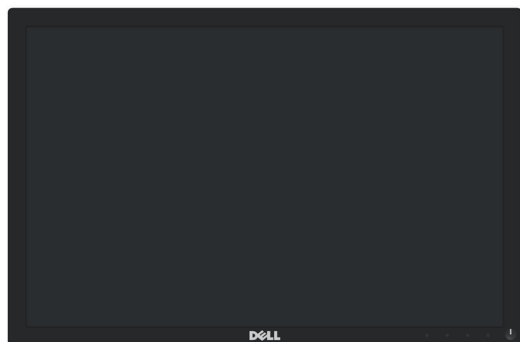
トラブルシューティング	38
セルフテスト	38
ビルトイン診断	39
共通の問題	40
製品固有の問題	42
付録	43
安全上の注意	43
FCC通知(米国のみ)およびその他規制情報	43
Dellに連絡	43
モニタのセットアップ	44
お手入れのガイドライン	45

お使いのモニターについて

パッケージの内容

モニターは下記で示されるコンポーネントが同梱されています。すべてのコンポーネントが含まれていることを確認し、何か足りない場合には[Dellにご連絡](#)ください。

注意: 一部の品目はオプションで、モニターには同梱されていないことがあります。ご使用の国によっては、一部の機能またはメディアが利用できないことがあります。



モニター



スタンドライザー



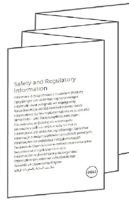
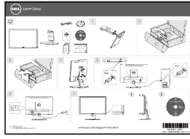
スタンド台



Vesaカバー



電源ケーブル(国によって異なります)



- ドライバーと説明書メディア
- 簡単セットアップガイド
- 安全規制情報

機能

Dell E2016フラットパネルディスプレイにはアクティブマトリックス、薄膜トランジスタ(TFT)、液晶ディスプレイ(LCD)、LEDバックライトが装備されています。モニターの特徴は次のとおりです。

- 49.40 cm (19.45-inch)アクティブ領域ディスプレイ(対角で測定) 1440 x 900解像度、さらに低解像度の全画面サポート。
- チルト機能。
- 取り外し可能な台座と柔軟な取り付けを可能にするVESATM(ビデオエレクトロニクススタンダーズアソシエーション) 100mm取り付け穴。
- プラグアンドプレイ機能(システムでサポートされている場合) 簡単なセットアップと画面の最適化を行うためのオンスクリーンディスプレイ(OSD)調整。
- ソフトウェアおよび説明書メディアには情報ファイル(INF)、画像カラーマッチングファイル(ICM)、Dell Display Managerソフトウェアアプリケーション、製品説明書が含まれます。Dellディスプレイマネージャーが含まれます(モニターに付属のCDに含まれます)。
- セキュリティロックスロット。
- アセットマネージメント機能。
- Energy Star準拠。
- EPEATシルバー準拠。
- RoHS準拠。
- BFR/PVC低減。
- ヒ素を含まないガラスおよび水銀を含まないパネル。
- エネルギーゲージは、モニターが消費しているエネルギーレベルをリアルタイムで表示します。
- TCO認定ディスプレイ。
- ちらつきのないディスプレイのためのアナログバックライト調光制御。
- CECP(中国のみ)。

部品とコントロール

前面ビュー



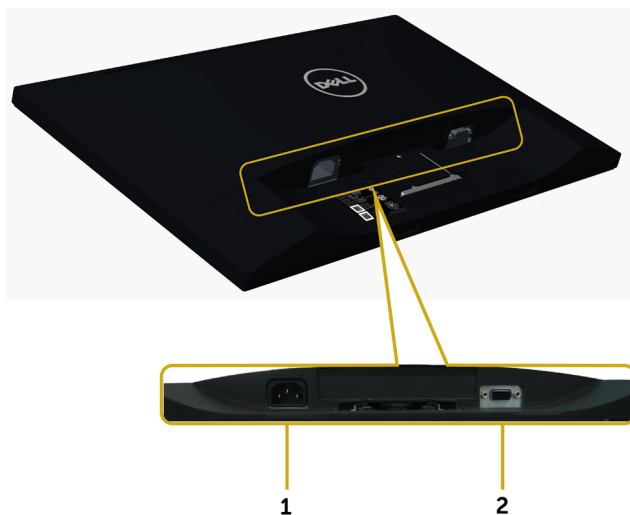
ラベル	説明
1	ファンクションボタン (詳細は モニター の操作を参照ください)
2	電源オン/オフボタン (LEDランプあり)

背面ビュー



ラベル	説明	目的
1	100mmx100mmのVESA取り付け穴 (VESAカバーの下)	VESA互換壁取り付けキット(100 mm x 100 mm)を使用する壁取り付けモニター。
2	規制ラベル	規制承認をリストします。
3	セキュリティロックスロット	モニターを固定するために、セキュリティロックを使用します (別売)。
4	バーコードシリアル番号ラベル	技術サポートを受けるためにDellに連絡する際に、このラベルを参照します。 注意: サービスタグ印刷 (ヨーロッパ、中東、アフリカ地域のみ)
5	Dellサウンドバー取り付けスロット	オプションのDellサウンドバーを取り付けます。
6	ケーブル管理スロット	スロットを通して配置することで、ケーブルをまとめるために使用します。

底面ビュー



ラベル	説明	目的
1	AC電源コネクタ	モニターの電源ケーブルを接続します。
2	VGAポート	VGAケーブルを使用してコンピューターに接続します。

仕様

パネル

スクリーンタイプ	アクティブマトリクス - TFT LCD
パネルタイプ	IPS方式
表示可能画像:	
対角	49.40cm (19.45インチ)
アクティブ領域:	
水平	418.61mm (16.48インチ)
垂直	262.35mm (10.33インチ)
領域	109,821.81mm ² (170.22インチ ²)
ピクセルピッチ	0.2915 mm x 0.2915 mm
視野角:	
水平	178°標準値
垂直	178°標準値
輝度出力	250cd/m ² (標準値)
コントラスト比	1000:1 (標準値)
表面コート	AGタイプ、ハードコーティング3H
バックライト	LED
応答時間	6 ms(Typ.) GtoG OD機能 On 時 (高速モード)
色深度	1670万色
色域*	72% (CIE1931)

*注意: 色域 (標準値) はCIE1976 (85%)とCIE19z31 (72%)テスト標準に基づく。

解像度の仕様

水平スキャン範囲	30 kHzから83 kHz (自動)
垂直スキャン範囲	56 Hzから76 Hz (自動)
事前設定の最高解像度	1440×900、60Hz
ビデオ表示機能	480i、576i、480p、576p、720p

プリセットディスプレイモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
720 x 400	31.47	70	28.32	-/+
640 x 480	31.47	60	25.18	-/-
640 x 480	37.50	75	31.50	-/-
800 x 600	37.88	60	40	+/+
800 x 600	46.88	75	49.50	+/+
1024 x 768	48.36	60	65	-/-
1024 x 768	60.02	75	78.75	+/+
1152 x 864	67.50	75	108	+/+
1280 x 1024	64	60	108	+/+
1280 x 1024	80	75	135	+/+
1280 x 800	49.70	60	83.50	-/+
1440 x 900	55.94	60	106.50	-/+
1440 x 900	70.60	75	136.75	-/+

電氣的仕様

ビデオ入力信号	アナログRGB、0.7 V +/-5%、正極性、75オーム入力インピーダンス
同期入力信号	水平/垂直分離同期、極性自由TTLレベル、SOG (緑信号に複合同期信号)
AC入力電圧/周波数/電流	100から240 VAC/50または60 Hz + 3 Hz/1.5 A (最大)
突入電流	120 V:30 A (最大) 240 V:60 A (最大)

物理特性

コネクタタイプ	15ピンD-subミニ、黒コネクタ
シグナルケーブルタイプ	アナログ:取りはずし可能、D-Sub、15ピン
寸法(スタンドあり):	
高さ	390.95mm (15.39インチ)
幅	454.21mm (17.88インチ)
奥行き	180 mm (7.09インチ)
寸法(スタンドなし):	
高さ	297.95mm (11.73インチ)
幅	454.21mm (17.88インチ)
奥行き	50.99mm (2インチ)
スタンド寸法:	
高さ	176.80mm (6.96インチ)
幅	250mm (9.84インチ)
奥行き	180mm (7.09インチ)
重量:	
パッケージ含む	4.18kg (9.22ポンド)
組み立てスタンドとケーブル含む	3.05kg (6.72ポンド)
スタンド、ケーブルなし (壁取り付けまたはVESAマウント用)	2.29kg (5.05ポンド)
組み立てスタンドの	0.52kg (1.15ポンド)

環境特性

温度:	
動作	0°C to 40°C (32°F to 104°F)
非動作	-20°C to 60°C (-4°F to 140°F)
湿度:	
動作	10%から80% (結露なし)
非動作	5%から90% (結露なし)
高度:	
動作	最高5,000m (16,404フィート)
非動作	最高12,192m (4万フィート)
熱出力	<ul style="list-style-type: none">68.24BTU/時(最大)54.59BTU/時(標準値)

電源管理モード

お使いのコンピューターにVESAのDPM準拠ディスプレイカードまたはソフトウェアがインストールされている場合、モニターが使用中でないときには、自動的に消費電力を低減します。これは電源セーブモードです*。コンピューターがキーボード、マウス、その他の入力デバイスからの入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は消費電力と省電力モードの信号を示しています。

VESAモード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源ランプ	消費電力
通常動作	アクティブ	アクティブ	アクティブ	白	20W (最大)** 16W (通常)
アクティブオフモード	無効	無効	オフ	ブリージング ホワイト (ゆっくりと 点滅)	0.3W未満
スイッチオフ	-	-	-	オフ	0.3W未満
Energy Star			消費電力		
オンモード			13.44W***		

OSDは通常動作モードでのみ機能します。アクティブ-オフモードのときに任意のボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。

Dell E2016

PCからの信号なし。キーボードのキーをどれでも押すか、マウスを動かすと復帰します。


*OFFモードのゼロ消費電力は、モニターから電源ケーブルを抜いた場合のみ達成できます。

**最大消費電力は最大輝度な測定され。

***エネルギー消費 (オンモード) は 230 ボルト / 50 Hz で試験されています。

本書は情報提供のみを目的としており、実験室での性能を記載しております。お買い求めになった製品はご注文されたソフトウェア、コンポーネント、周辺機器によっては異なる性能を示すことがあります。かかる情報を更新する義務はその製品にありません。そのため、電気の許容範囲やその他について意志決定するとき、お客様はこの情報に頼るべきではありません。精度または完全性に関しては、明示的にも黙示的にも何の保証もありません。

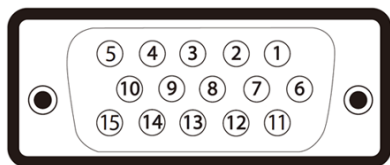
OSDにアクセスするためにコンピューターとモニターをアクティブにします。

 **注意:** 本モニターはエネルギースターに準拠しています。



ピン割当

VGAポート



ピン番号	接続された信号ケーブルの15ピン側
1	ビデオ赤
2	ビデオ緑
3	ビデオ青
4	GND
5	セルフテスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	コンピューター5V/3.3V
10	GND-sync
11	GND
12	DDCデータ
13	H-sync
14	V-sync
15	DDCクロック

プラグアンドプレイ

任意のプラグアンドプレイ互換コンピューターにモニターをインストールすることができます。モニターは自動的にディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコルを使用したコンピューターに、拡張ディスプレイ識別子データ (EDID) を提供し、コンピューターは自身を構成し、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターのインストールは自動です。希望があれば、別の設定を選択できます。モニターの設定で、モニター設定変更についての詳細情報が必要な場合には、[モニターの操作](#)を参照ください。

LCDモニター品質とピクセルポリシー

LCDモニター製造プロセスでは、1つ以上のピクセルが不変状態で固定されてしまうことは珍しくありません。これらは確認することは難しく、ディスプレイの品質や使いやすさには影響しません。Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、www.dell.com/support/monitorsを参照ください。

モニターの設定

スタンドの取り付け

注意: 工場からモニターが出荷される際には、スタンドライザーとスタンド台は取り外されています。

注意: 付属スタンドを取り付けるには、以下の手順を実行します。他のスタンドを購入された場合は、スタンドに付属された説明書を参照してください。

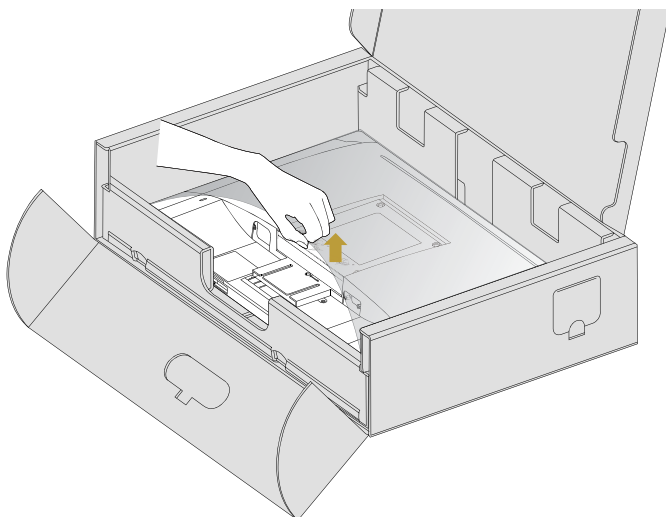
警告: スタンドに取り付けるまでは、パッケージからモニターを取り外さないでください。

モニタースタンドを取り付けるには:

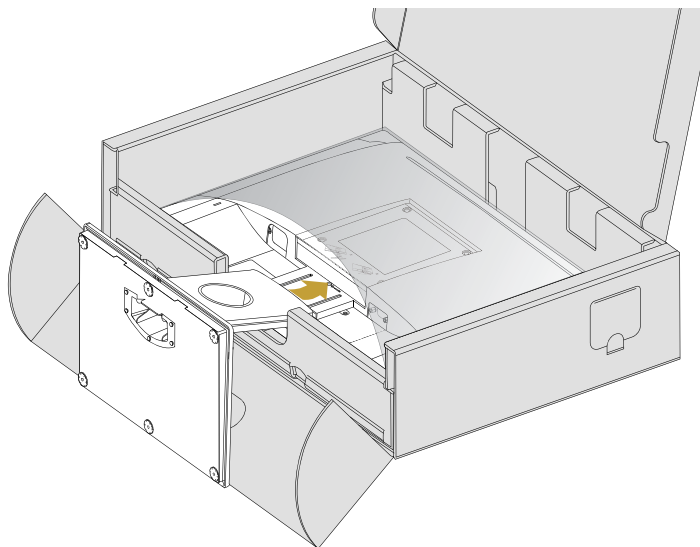
- 1 スタンドを固定している上部クッションから取り外すときは箱のふたに記載の指示に従ってください。
- 2 スタンドライザーをスタンド台に接続します。



- 3 図のようにカバーを持ち上げます。



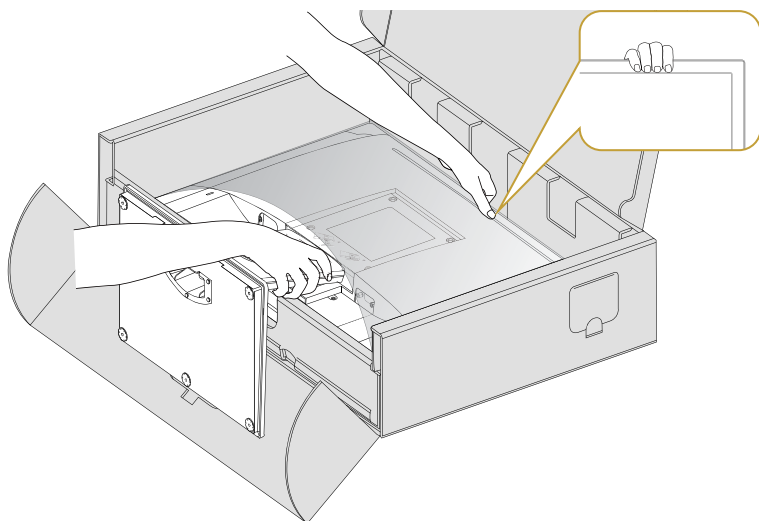
4 スタンド上部の2つのタブをモニタ背面のスロットに挿入し定位置にはめ込みます。



モニターをまっすぐに設置します。

- 1 下側のクッションの切り込み口に片手を差し込み、もう片方の手でスタンドをつかみます。
- 2 モニターが滑ったり、落ちたりしないように、そっと持ち上げてください。
- 3 モニターからカバーを取り外します。

△ 警告：モニターを持ち上げるときには、パネルスクリーンを強く押さないようにしてください。



Vesaカバーを取り付ける

注意: Vesaカバーは出荷時は取り外されています。

- 1 スタンド上部の2つのタブをモニター背面のスロットに挿入します。
- 2 Vesaカバーを押して定位置にはめ込みます。

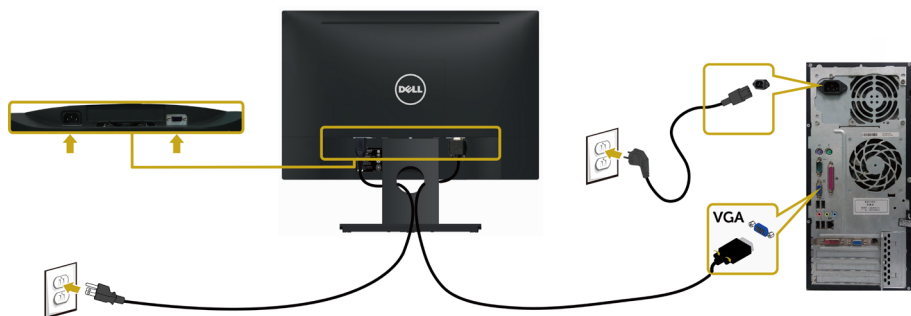


モニターの接続

⚠ 危険: このセクションの手順を始める前に、**安全上の注意**に従ってください。

モニターをコンピューターに接続するには:

- 1 コンピューターの電源を切ってください。
- 2 モニターとコンピューターをVGAケーブルで接続します。
- 3 コンピューターの電源を入れてください。



まとめケーブル



すべての必要なケーブルをモニターとコンピューターに接続後、(ケーブルの接続については、[モニターの接続](#)を参照) すべてのケーブルを上図のように整理します。

Vesaカバーを取り外す

両サイドを同時に持ち上げてVESAカバーをモニターから取り外します。



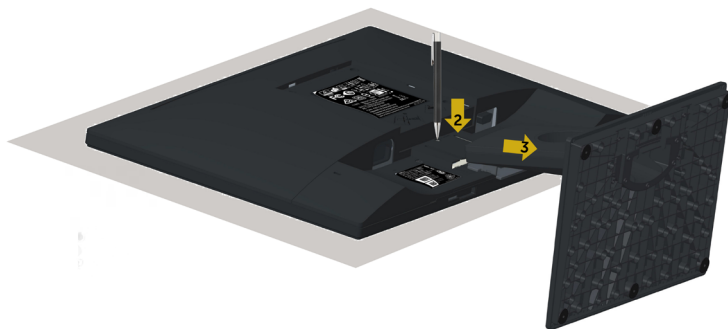
モニタースタンドの取り外し

△ **警告:** 台を取り外している間にLCD画面に傷が付かないように、モニターは必ずきれいな面に置くようにしてください。

■ **注意:** 付属スタンドを取り付けるには、以下の手順を実行します。他のスタンドを購入された場合は、スタンドに付属された説明書を参照してください。

スタンドを取り外す:

- 1 モニタを平らな場所に置きます。
- 2 ペンを使ってリリースボタンを留めます。
- 3 スタンドの首を矢印の方向に引いてスタンドを取り外します。



壁取り付け(オプション)



注意: 壁取り付けキットにモニターを接続するには、M4 x 10 mmネジを使用します。

VESA互換の壁取り付けキットに付属された説明書を参照してください。

- 1 モニターを、柔らかい布またはクッションを敷いた安定した平らなテーブルの上に置きます。
- 2 台を取り外します。
- 3 フィリップス製プラス(+)スクレュードライバーを使用して、プラスチックカバーを固定している4つのネジを外します。
- 4 壁取り付けキットからモニターに取り付けブラケットを取り付けます。
- 5 壁取り付けキットに付属する取扱説明書に従って、壁にモニターを取り付けます。

注意: UL、CSA、GSリストの壁掛けブラケット使用のみ、最小負荷重量2.29kg (5.05ポンド)。

モニターの操作

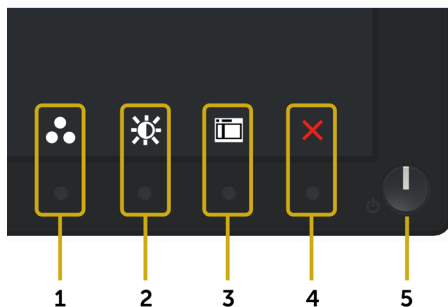
モニターの電源を入れる

🔌 ボタンを押してモニターをオンにする。



フロントパネルコントロールの使用

表示されている画像の特性を調整するには、モニターの前面にあるコントロールボタンを使用します。これらのボタンを使用してコントロールを調整するとき、OSDには変更される特性の数値が表示されます。

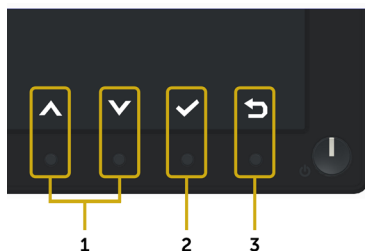






次の表は、前面パネルのボタンを説明しています。

フロント-パネルボタン	説明
1  ショートカットキー： プリセットモード	このボタンを使用して、プリセットカラーモードの一覧から選択することができます。
2  ショートカットキー： 輝度/コントラスト	「輝度/コントラスト」メニューに直接アクセスするには、このボタンを使用します。
3  メニュー	このボタンを使用して、オンスクリーンディスプレイ (OSD) を起動し、OSDでオプションを選択します。 メニューシステムにアクセス を参照ください。
4  終了	このボタンを使用して、メインメニューに戻ったり、OSDメインメニューを終了します。
5  電源 (電源ライトランプ付き)	モニターのオン/オフを切り替えるには、電源ボタンを使用します。 白のLEDはモニタが作動中で、正常に機能していることを表します。 白のブリージングLEDは、DPMS節電モードを表します。

フロント-パネルボタン

画像の設定を調整するには、モニターの前面にあるボタンを使用します。




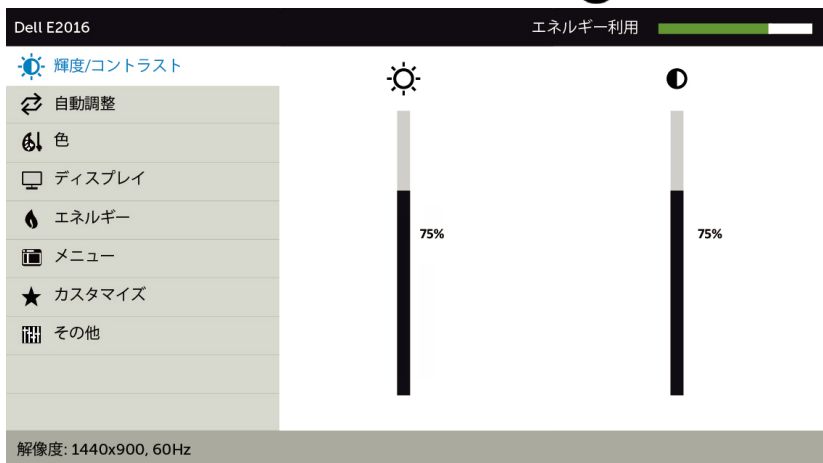
フロント-パネルボタン	説明
1  上  下	上 (増加) と下 (減少) キーを使用して、OSDメニューの項目を調整します。
2  OK	選択を確定するにはOKキーを使用します。
3  戻る	前のメニューに戻るには、戻るキーを使用します。












オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用

メニューシステムにアクセス

注意: 別のOSDメニューに移動、OSDメニューを終了、またはOSDメニューが消えるのを待つと、OSDメニューを使用して行った任意の変更は、自動的に保存されます。

- 1 OSDメニューを起動し、メインメニューを表示するには、 ボタンを押します。



- 2  と  ボタンを押して、オプション間を移動します。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。
- 3  または  ボタンを1回押して、ハイライトしたオプションをアクティブにします。
- 4 希望のパラメーターを選択するには  と  ボタンを押します。
- 5  ボタンを押してサイドバーに入り、メニューの表示ランプに応じて、 または  ボタンを使用して変更します。
- 6 メインメニューに戻り別のオプションを選択するには  ボタンを1回押します。また、 ボタンを2、3回押すと、OSDメニューが終了します。

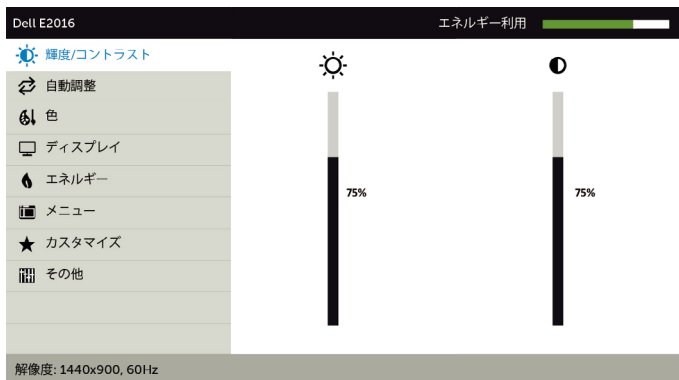
アイコン
メニューとサブ
メニュー

説明



Brightness/
Contrast (輝度/
コントラスト)

このメニューを使用して、輝度/コントラスト調整をアクティブにします。



Brightness (輝度)

輝度はバックライトの明るさを調整します (最小0、最大100)。

- ▲ ボタンを押して、輝度を上げます。
- ▼ ボタンを押して、輝度を下げます。

Contrast (コントラスト)

輝度を最初に調整し、次にさらに調整が必要な場合にのみ、コントラストを調整します。

- ▲ ボタンを押してコントラストを増加させ、▼ ボタンを押してコントラストを下げます (0から100まで)。

コントラストはモニターの明るい部分と暗い部分との明暗の差を調整します。



Auto Adjust (自動調整)

コンピュータが起動時にモニターを認識できない場合でも、自動調整機能では特定のセットアップで使用するためのディスプレイ設定を最適化します。

自動調整機能を使用後、ディスプレイからピクセルクロックとフェーズコントロールを使用して、モニターをさらに調整できます。



現在の入力に対するモニターの自動調整として、次のダイアログが黒い画面に表示されます。



注意: ほとんどの場合、自動調整はお使いの構成で最適な画像を生成します。



Color (色)

色設定モードを調整するには[カラー]メニューを使用します。



Input Color Format (入力カラー形式)

ビデオ入力モードを以下に設定可能です。

RGB: モニターがVGAケーブルを使用してコンピューター(またはDVDプレイヤー)に接続されている場合や。

YPbPr: お使いのDVDプレイヤーがYPbPr出力のみをサポートしている場合にこのオプションを選択します。



Preset Mode (プリセットモード)

プリセットモードを選択しているときは、リストからスタンダード、マルチメディア、ペーパー、ウォーム、クール、カスタムカラーを選択できます。

- **Standard (標準)**: デフォルトのカラー設定です。これはデフォルトのプリセットモードです。
- **Multimedia (マルチメディア)**: マルチメディアアプリケーションに最適です。
- **Paper**: テキストを表示するのに最適な輝度と鮮明度の設定をロードします。色付き画像に影響を及ぼすことなく、紙媒体をシミュレートするために、テキストと背景を融合します。
- **Warm (ウォーム)**: 色温度を上げます。画面は赤/黄色の色合いを持つ暖かい表示になります。
- **Cool (クール)**: 色温度を下げます。画面は青の色合いを持つ涼しい表示になります。
- **Custom Color (カスタムカラー)**: 手動でカラー設定を調整することができます。

▲と▼ ボタンを押して、赤、緑、青の値を調整し、独自のプリセットカラーモードを作成します。



Reset Color (色設定のリセット) モニターの色設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。



Display (ディスプレイ)

画像を調整するには、ディスプレイを使用します。

Dell E2016		エネルギー利用
輝度/コントラスト	アスペクト比	ワイド 16:10
自動調整	水平位置	50
色	垂直位置	50
ディスプレイ	シャープネス	50
エネルギー	周波数	50
メニュー	フェーズ	50
カスタマイズ	応答時間	通常
その他	画面のリセット	
解像度: 1440x900, 60Hz		



Aspect Ratio (アスペクト比)

画像比をワイド16:10、4:3、または5:4に調整します。

Horizontal Position (水平位置)

または を使って画像を左または右に調整します。最小は「0」(-)です。最大は「100」(+)です。

Vertical Position (垂直位置)

または を使って画像を上または下に調整します。最小は「0」(-)です。最大は「100」(+)です。

Sharpness (シャープネス)

画像をシャープまたはソフトにします。

または を使ってシャープネスを「0」～「100」の範囲で調整します。

Pixel Clock (ピクセルクロック)

フェーズとピクセルクロック調整で、モニターを好みに合わせて調整できます。

と ボタンを使用して、最高の画像品質に調整できます。

Phase (フェーズ)

フェーズ調整を使用して満足な結果が得られないときは、ピクセルクロック(粗い)調整を使用し、その後フェーズ(細かい)をもう一度使用します。

応答時間

応答時間は、標準または高速に設定することが可能です。

Reset Display (ディスプレイ設定のリセット)

ディスプレイ設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。



Energy (エネルギー)

Dell E2016		エネルギー利用	<div style="width: 80%; height: 10px; background-color: #4CAF50;"></div>
☀ 輝度/コントラスト	LED電源ボタン	アクティブの間オン	
↻ 自動調整	エネルギーのリセット		
🌈 色			
🖥 デ스플레이			
🔥 エネルギー			
☰ メニュー			
★ カスタマイズ			
☰ その他			
解像度: 1440x900, 60Hz			



Power Button LED (電源ボタンLED) エネルギーを節約するために、電源ランプの状態を設定できます。

Reset Energy (エネルギー設定のリセット) このオプションを選択し、デフォルトのエネルギー設定に戻します。

アイコン メニューとサブメニュー 説明



Menu (メニュー)

OSDの言語、メニューの画面表示時間などOSD設定を調整するには、このオプションを選択します。



Language (言語)

8言語から1つをOSD表示に設定します。
(英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ポルトガル語(ブラジル)、ロシア語、簡体中国語、日本語)。

Transparency (透過性)

このオプションを選択して、とを使用してメニューの透明度を変更します(最小値 0/最大値 100)。

Timer (タイマー)

OSD継続時間: ボタンを押したあと、OSDがアクティブなままの時間を設定します。

と ボタンを使用して、スライダーを1秒刻みで5-60秒で調整します。

Lock (ロック)

ユーザーが調整にアクセスすることを制御します。ロックが選択されている場合、ユーザーは調整できません。すべてのボタンがロックされます。

注意: ロック機能 - ソフトロック (OSDメニューから) またはハードロック (電源ボタンの上にあるボタンを6秒間押し続ける)
ロック解除機能 - ハードロックのみ (電源ボタンの上にあるボタンを6秒間押し続ける)

Reset Menu (メニュー設定のリセット)

メニュー設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。



Personalize (個人設定)

プリセットモード、明るさ／コントラスト、自動調整、アスペクト比設定をショートカットキーとして選択します。

設定項目	ショートカットキー	モード
輝度/コントラスト	ショートカットキー1	プリセットモード
自動調整	ショートカットキー2	輝度/コントラスト
色	カスタマイズのプリセット	

解像度: 1440x900, 60Hz



Reset Personalization (個人設定のリセット)

ショートカットキーを工場出荷時のデフォルトに戻します。



Other (その他)

Dell E2016		エネルギー利用
輝度/コントラスト	DDC/CI	オン
自動調整	LCD コンディショニング	オフ
色	他をリセット	
ディスプレイ	工場リセット	
エネルギー		
メニュー		
カスタマイズ		
その他		
解像度: 1440x900, 60Hz		



DDC/CI、LCDコンディショニングなどOSD設定を調整するには、このオプションを選択します。

DDC/CI

DDC/CI (ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェース) は、コンピューターのソフトウェアを使ってモニター設定の調整が可能です。

無効を選択して、この機能をオフにします。

最高のユーザーエクスペリエンスと最適なモニターパフォーマンスのために、この機能を有効にします。

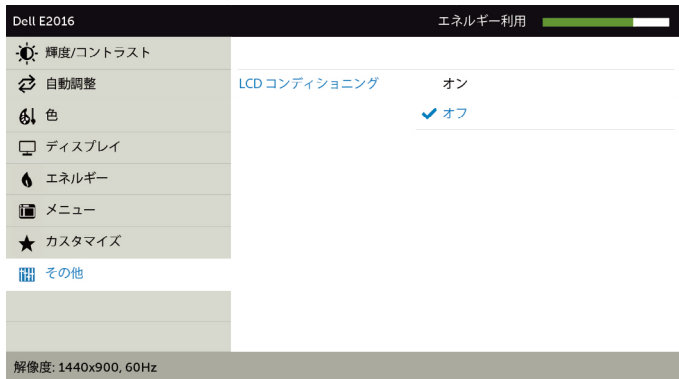
Dell E2016		エネルギー利用
輝度/コントラスト	DDC/CI	<input checked="" type="checkbox"/> オン
自動調整		オフ
色		
ディスプレイ		
エネルギー		
メニュー		
カスタマイズ		
その他		
解像度: 1440x900, 60Hz		



アイコン	メニューとサブメニュー	説明
------	-------------	----

LCD
Conditioning
(LCDコンディショニング)

残像の軽微な問題を低減することを助けます。
残像の程度によっては、プログラムの実行に時間がかかる場合があります。**有効**を選択して、プロセスを開始します。

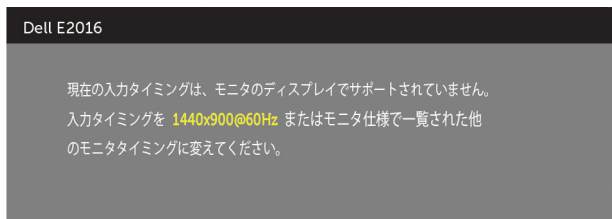


Reset Others (その他の設定のリセット) DDC/CIのようなその他の設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。

Factory Reset (工場リセット) すべてのOSD設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。

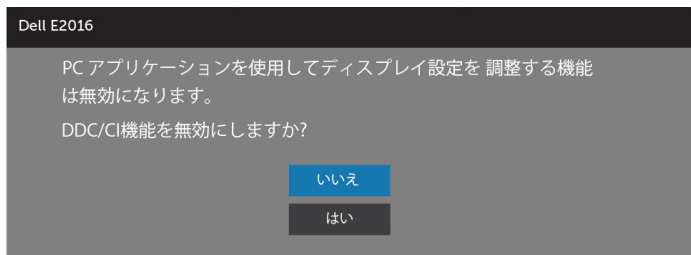
OSD警告メッセージ

モニターが特定の解像度モードをサポートしない場合、次のメッセージが表示されます。



これはモニターがコンピューターから受け取る信号を同期できないことを意味しています。このモニターが使用できる水平および垂直周波数幅については、[モニターの仕様](#)を参照してください。推奨モードは1440 x 900です。

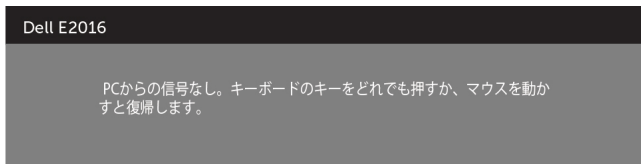
DDC/CI機能を無効にする前に、次のメッセージが表示されます。



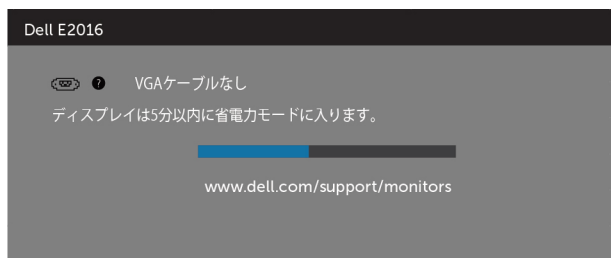
モニターが省電力モードに入る際には、次のメッセージが表示されます。



OSDアクセスするには、コンピューターをアクティブにし、モニターを起動します。電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、選択した入力に応じて、次のいずれかのメッセージが表示されます。



VGAケーブルが接続されていないと、以下のようにダイアログボックスが表示されます。



詳細については、[トラブルシューティング](#)を参照してください。

傾斜を使用する

注意: これは、スタンド付きモニターに適用されます。他のスタンドをご購入された場合、セットアップ指示についてはそれぞれのスタンドセットアップガイドを参照してください。

傾斜

モニターにスタンドを取り付けたまま、モニタを最も快適な角度に傾斜させたり、向きを変えたりすることができます。



注意: 工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。

トラブルシューティング

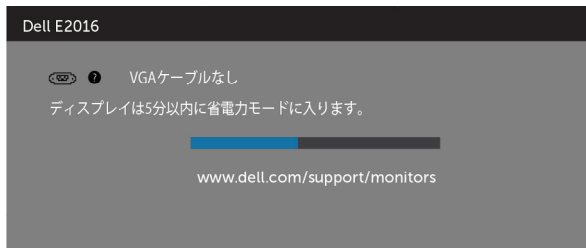
△ **警告:** このセクションの手順を始める前に、[安全上の注意](#)に従ってください。

セルフテスト

モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行してください。

- 1 コンピューターとモニターの電源を切ります。
- 2 コンピューターの裏側からディスプレイケーブルを抜きます。
- 3 モニターの電源を入れます。

モニターがビデオ信号を感知せず、正しく動作する場合には、（黒色の背景に）フローティングダイアログボックスが画面に表示されるはずですが、セルフテストモードの間、電源LEDは青のまま点灯します。また、選択した入力に応じて、下に示されるダイアログボックスの1つが、画面をスクロールし続けます。



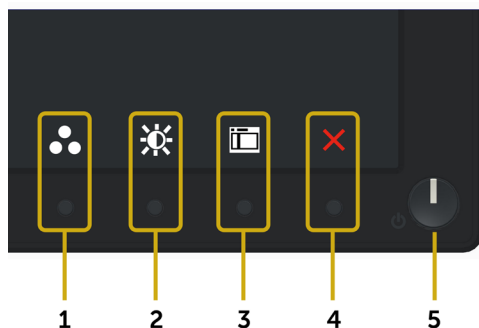
- 4 このボックスは、ビデオケーブルが切断または破損した場合にも、通常のシステム操作時に表示されます。
- 5 モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの両方の電源を入れます。

先の手順を使用しても、モニター画面がブランクのままの場合、モニターは正しく機能していますので、ビデオコントローラーとコンピューターをチェックして下さい。

ビルトイン診断

モニターはビルトイン診断ツールを持ち、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定することに役立ちます。

注意: ビデオケーブルが抜かれ、モニターはセルフテストモードの場合のみ、ビルトイン診断を実行することができます。



ビルトイン診断を実行するには：

- 1 画面が汚れていないことを確認します（画面の表面に埃がないこと）。
- 2 コンピューターまたはモニターの裏側からビデオケーブルを抜きます。モニターはセルフテストモードに入ります。
- 3 フロントパネルのボタン1とボタン4を同時に2秒間押し続けます。灰色の画面が表示されます。
- 4 注意して画面の異常を調べます。
- 5 フロントパネルのボタン4をもう一度押します。画面の色が赤に変わります。
- 6 ディスプレイに異常がないか調べます。
- 7 ステップ5と6を繰り返し、緑、青、黒、白の画面で表示を調査します。

白い画面が現れると、テストは完了です。終了するには、もう一度ボタン4を押します。

ビルトイン診断ツールを使用して画面の異常を検出できない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピューターを調べて下さい。

共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
ビデオなし/電源LEDがオフ	映像なし	<ul style="list-style-type: none">• モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。• 他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。• 電源ボタンが押し込まれていないか確認します。
ビデオなし/電源LEDがオン	画像または輝度が ない	<ul style="list-style-type: none">• OSDから輝度とコントラストコントロールを上げます。• モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。• ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。• ビルトイン診断を実行します。
焦点がおかしい	画像がぼやけたり霞んだり、ゴーストが発生している	<ul style="list-style-type: none">• OSDによって自動調整を実行します。• OSDによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。• ビデオ延長ケーブルを取り除きます。• モニターを工場出荷時設定にリセットします。• ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。
揺れ/不安定なビデオ	画像が波打ったり、微妙にぶれる	<ul style="list-style-type: none">• OSDによって自動調整を実行します。• OSDによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。• モニターを工場出荷時設定にリセットします。• 環境要因をチェックします。• モニターを移動させ、別の部屋でテストします。
ピクセル抜け	LCDスクリーンにスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none">• 電源を入れ直します。• ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。• Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト http://www.dell.com/support/monitorsを参照してください。
常時点灯ピクセル	LCDスクリーンに明るいスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none">• 電源を入れ直します。• ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。• Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト http://www.dell.com/support/monitorsを参照してください。

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
輝度の問題	画像が暗すぎるまたは明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 • OSDを使用して自動調整します。 • OSDを使用して、輝度およびコントラストを調整します。
幾何学的歪み	画面が正しく中央にない	<ul style="list-style-type: none"> • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 • OSDを使用して自動調整します。 • OSDを使用して水平および垂直位置を調整します。
水平/垂直ライン	画面に1本以上の線があります。	<ul style="list-style-type: none"> • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 • OSDによって自動調整を実行します。 • OSDで、フェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 • モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テスト・モードでも入るかどうかを確認します。 • ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 • ビルトイン診断を実行します。
同期の問題	画面が乱雑または乱れている	<ul style="list-style-type: none"> • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 • OSDによって自動調整を実行します。 • OSDで、フェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 • モニター自己テスト機能チェックを行い、スクランブル状態のスクリーンが自己テスト・モードでも入るかどうかを確認します。 • ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 • コンピューターをセーフモードで再起動します。
安全に関連する問題	煙または火花が見える	<ul style="list-style-type: none"> • 問題解決のあらゆる手段を実行してはいけません。 • Dellにすぐにご連絡ください。
時々とぎれる問題	モニターのオン/オフの不調	<ul style="list-style-type: none"> • モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 • モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、とぎれる問題がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。
色が出ない	画像に色が無い	<ul style="list-style-type: none"> • モニターのセルフテストを実行します。 • モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 • ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
色がおかしい	画像の色が良くない	<ul style="list-style-type: none"> • アプリケーションに応じて、カラーメニューOSDでプリセットモードの設定を変更します。 • カスタムからR/G/Bの値を調整します。カラーメニューOSDの色。 • 拡張設定OSDで、入力色形式をPC RGBまたはYPbPrに変更します。 • ビルトイン診断を実行します。
静止画像を長時間モニターに映していたことによる画像の残像	静止画像の薄い影が画面上に表示される	<ul style="list-style-type: none"> • 電源管理機能を使用して、使用しないときはモニターを常に切るようにします（詳細については電源管理モードを参照してください）。 • 代わりに、動的に変化するスクリーンセーバーを使用して下さい。

製品固有の問題

固有の症状	何が発生するか	可能な解決策
画面の画像が小さすぎる	画像は画面の中央にあるが、全表示エリアを占めていない。	<ul style="list-style-type: none"> • 画像OSDメニューから、アスペクト比を確認します。 • モニターを工場出荷時設定にリセットします。
前面パネルのボタンを使用してモニターを調整できない	OSDが画面に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> • モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差して、電源を入れます。 • OSDがロックされているかどうか、チェックします。ロックされている場合、電源ボタンを6秒間押し続けロック解除します。メニューロックを参照してください。
ユーザーコントロールが押されると、入力信号なし	画像なし、LEDライトは白。	<ul style="list-style-type: none"> • 信号ソースを確認します。マウスを動かす、またはキーボードのキーを押して、コンピューターが省電源モードにないかを確認します。 • 信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。 • コンピュータまたはビデオプレーヤーを再起動します。
画像が全画面に表示されない。	画像が画面の縦横すべてを使って表示されない	<ul style="list-style-type: none"> • DVDの異なるビデオ形式により、モニタが全画面で表示できないことがあります。 • ビルトイン診断を実行します。

安全上の注意

⚠ 危険:この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がる場合があります。

安全上の注意については、[製品情報ガイド](#)を参照してください。

FCC通知(米国のみ)およびその他規制情報

FCC通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンスWebサイトwww.dell.com/regulatory_complianceを参照してください。

Dellに連絡

注意:有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕入請求書、荷造伝票、請求書、Dell製品カタログに掲載されています。

Dellでは複数のオンライン、電話によるサポートとサービスオプションを提供しています。国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。

オンラインモニターサポートのコンテンツを表示するには、:

www.dell.com/support/monitors にアクセスします。

Dellの販売、技術サポート、または顧客サービス問題に連絡するには:

- 1 www.dell.com/support にアクセスします。
- 2 ページの左上に表示されている国/地域の選択ドロップダウンメニューから、選択した国または地域が正しいか確認します。
- 3 国ドロップダウンメニューの隣にあるお問い合わせをクリックします。
- 4 必要に応じて、適切なサービスまたはサポートリンクを選択します。
- 5 ご自分に合った Dell への連絡方法を選択します。

モニタのセットアップ

画面解像度を1440×900(最大)に設定する

最高のパフォーマンスのために、次のステップを実行して画面解像度を1440×900ピクセルに設定します。


Windows® 7、Windows® 8/Windows® 8.1では:

- 1 Windows 8およびWindows 8.1の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップ表示に切り換えます。
- 2 ディスプレイの設定の変更をクリックします。
- 3 画面の解像度のドロップダウンリストをクリックし、1400 x 900を選択します。
- 4 OKをクリックします。

オプションに推奨されている解像度が表示されない場合、グラフィックドライバーを更新する必要がある場合があります。使用しているコンピューターシステムを最もよく表しているものを以下から選択し、与えられた手順を実行してください。

Dellコンピューター


- 1 www.dell.com/support/に行き、サービスタグを入力し、グラフィックカード用の最新ドライバをダウンロードします。
- 2 グラフィックスアダプターにドライバをインストールした後、解像度を再び**1440 x 900**に設定してみてください。

 **注意:** 解像度を1440 x 900に設定できない場合、Dellに連絡しこれらの解像度をサポートするグラフィックスアダプターについてお尋ねください。

Dell-以外のコンピューター


Windows® 7、Windows® 8/Windows® 8.1では:

- 1 Windows 8およびWindows 8.1の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップ表示に切り換えます。
- 2 デスクトップを右クリックし、個人用設定をクリックします。
- 3 ディスプレイの設定の変更をクリックします。
- 4 詳細設定をクリックします。
- 5 ウィンドウの上部にある説明で、お使いのビデオカードメーカー (NVIDIA、ATI、Intelなど) を識別します。
- 6 グラフィックカード製造業者のWebサイトへ行き、更新されたドライバを見つけます(例えば<http://www.ATI.com>または<http://www.NVIDIA.com>)。
- 7 グラフィックスアダプターにドライバをインストールした後、解像度を再び1440 x 900に設定してみてください。

 **注意:** 推奨された解像度を設定できない場合、コンピューターの製造元にお問い合わせになるか、ビデオ解像度をサポートするグラフィックスアダプターの購入を考慮してください。

お手入れのガイドライン

モニターの清掃

 **危険**：モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いてください。

 **警告**：モニターを清掃する前に、**安全上の注意**を読んで、これに従ってください。

モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次の一覧にある手順に従うことを推奨します。

- 静電防止スクリーンを清掃するには、柔らかい清潔な布を水でわずかに湿らせます。できれば、スクリーン清掃専用のティッシュまたは静電防止コーティング専用の洗剤を使用して下さい。ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、圧縮空気は使用しないで下さい。
- モニターの清掃には、わずかに湿らせた柔らかい布を使用します。乳状の薄膜がモニター表面に残ることがあるので、洗剤は使用しないでください。
- モニターを開梱する際、白い粉があった場合には、布で拭いて下さい。
- モニターは注意して取り扱って下さい。黒い色のモニターは引っ掻くと白い擦り傷が残り、明るい色のモニターより目立ちます。
- モニターの最高画像品質を維持するために、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切ってください。